

いずみ

vol.73

令和6年
新春号

ごあいさつ

新年おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が令和元年12月初旬、中国武漢市で第一例目の感染者が報告されてから昨年5月8日付けで「5類感染症」へ変更されました。最初の感染者確認から3年半に渡り不自由な生活を強いられました。その間、職員一同できる限りの対応策を考え、これに当たってきました。

いま、巷はコロナのリバウンドのようで何処に行っても人の波です。品川駅は多くの外国人で賑わっています。

しかし、私たちが働く施設の中は未だ未だ油断ができません。重症化はしないようになった様ですが、施設の中にひとたび新型コロナウイルス感染症患者が発生すると、感染拡大を防ぐために対応を迫られます。未だ未だ油断のできない毎日ですが、職員一丸となって対応しています。

とは言え、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、昨年は少しずつイベントも実施するようになりました。家族の方の来園も未だ不自由なところはありますが、以前の状態に近づいてきました。4年ぶりに各施設納涼祭を再開しました。大勢の方に来園していただきありがとうございました。

今年はコロナ前に戻るというより、それ以上に皆さんにとって良い一年だったと振り返っていただけるように、職員一同楽しく、一生懸命仕事をしたいと考えます。もちろん基本介護に忠実に、日常の何でも無い生活を大切にしながら、創意工夫をしながらより良い介護サービスの提供に努めます。

皆さんの温かい支援をお願いします。

令和6年正月

社会福祉法人 徳心会 理事長 関根陸雄



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



施設内冬のイベント



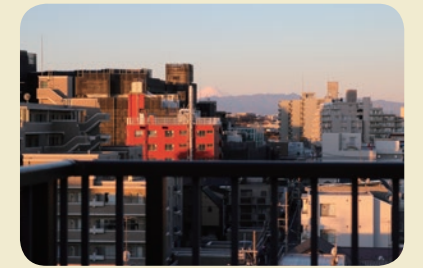
合唱コンクール



利用者旅行



初日の出



クリスマス会



居酒屋



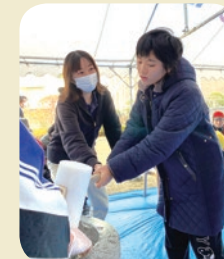
ハロウィン



ドッグセラピー



もちつき



コロナウイルスによる制限が解除された中、いずみえんでは様々なイベントを開催いたしました。

かわいい動物と触れ合って癒されるドッグセラピー、仮装や飾りつけなどを楽しむハロウィン、普段とは違う料理や飲み物を楽しめる居酒屋、その他にも恒例のもちつきやクリスマス会などを開催し、多くの利用者に喜んでいただきました。

利用者が笑顔で過ごせるよう、今後も様々な行事やイベントを催していきたいと思っております。

おせち料理 に込められた意味

お正月といえばおせち料理を思い浮かべますが、食材に込められた意味はご存じでしょうか。

おせち料理に使われる食材には新年を祝い幸せが多く訪れるようにと縁起を担いだ様々な意味が込められています。

黒豆

まめに働く、まめに暮らすなど、「まじめ」の意味が豆には込められています。



伊達巻

形が巻物に似ているので勉強ができるように願います。



昆布巻

「よろこぶ」のごろ合わせ。巻きは「結び」を意味し不老長寿を願います。



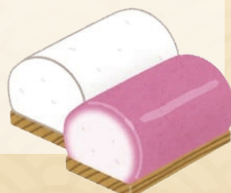
田づくり

小魚を畑の肥料に使った時代があったことから「五穀豊穡」を願います。



紅白かまぼこ

形が日の出を表していて、紅色は魔除け、白色は身を清めます。



栗きんとん

黄金色に輝く財宝に例えて豊かな1年を願います。



いずみえんでは三が日を通してこれらのおせち料理を提供しています。

今年もご利用者の健康を願って、美味しい食事が提供できるよう努めて参ります。

総務課 栄養係 竹村由

いずみ VOL.73

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 いずみえん 広報委員会
〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550 FAX. 03-3759-5634
発行人 統轄園長 鴨田弘樹
編集人 広報委員長 眞弓勉
発行日 令和6年1月15日
E-mail izumien@tokushinkai.jp
H P <https://tokushinkai.jp/>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしてあります。

風天



新年あけましておめでとうございます。長いコロナ過の自粛生活もあけてやっといつもの新年を迎えられるようになりました。ご家族とご利用者と外出や外食、行きたいところに行けて、やりたいことをおこなえるような一年になればと思います。

皆様が心豊かな一年になりますように 介護1課 大森空